

キットSDS表紙文書番号: B89230-75: Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

製品に関する情報

| | |
|------|------------------------|
| 製品名 | FormaPure DNA 50 Preps |
| 製品番号 | B89230 |

構成

| | |
|----|--|
| 内容 | 鉍油 リーシス 蛋白分解酵素 K RNase A 結合 ウォッシュ |
|----|--|

輸送情報

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。



安全性データシート

文書番号: B89230-75 Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名

鉍油

製品番号

P/Nの構成 B89230

物質 / 混合物の関連用途及び推奨されない用途

製品の使用

研究用。詳細は添付文書参照。

本安全性データシートの供給者の詳細情報

製造業者

Beckman Coulter, Inc.
250 S. Kraemer Blvd
Brea, CA 92821, U.S.A.
Tel: 800-854-3633

Beckman Coulter Canada LP
7075 Financial Drive
Mississauga, ON L5N 6V8
Canada
1-800-463-7828

EC REP 住所

Beckman Coulter Eurocenter SA
22, rue Juste-Olivier, Case Postale
1044,
CH-1260 Nyon 1, Switzerland.
Telephone: +41 (0)22 365 36 11
Monday through Friday, 9:00 am to
7:00pm)

e-mail アドレス

SDSNT@beckman.com

緊急時電話番号

電話番号(24時間対応)

Chemtrec 緊急連絡電話番号 米国 800-424-9300、国際電話 (001) 703-527-3887

販売業者および緊急時の連絡先

最寄りの営業所および緊急電話番号に関しては別紙一覧表 (書類番号 : 472050) を参照してください。

2 危険有害性の要約

物質 / 混合物の分類

製品の説明

混合物
無色; 透明; 液体; 無臭

EC 1272/2008 (CLP/GHS)による分類

EC 1272/2008 (CLP/GHS)で危険物に分類されていない

EC指令1999/45/EC及び67/548/EECによる分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

US-OSHA (HCS 29 CFR 1910.1200)およびUN GHSによる分類

US-OSHA HCS 2012およびUN GHSで危険物に分類されていない

2 危険有害性の要約 (続き)

ラベル要素

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHA、およびUN GHSに準拠

他の危険有害性

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHAおよびGHSで危険物に分類されていない

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT：該当しない。

vPvB：該当しない。

健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分:

なし

4 応急措置

応急措置についての記述

吸入した場合

もし本品を吸入した場合、吸入者を空気の新鮮な場所へ移動させてください。呼吸をしていない場合、訓練を受けた人物による人工呼吸を行い、すぐに医師の手当を受けてください。

目に入った場合

もし本品が目に入った場合、念のため緩やかな水道水で目を洗ってください。

皮膚についた場合

皮膚に付いた場合は、念のため水で洗い流してください。

飲み込んだ場合

もし本品を飲み込んだ場合、水で口をすすいでください。刺激や不快感が生じた場合は、すぐに医師の手当を受けてください。

急性及び遅延性の最も重要な症状/影響

有害な症状又は影響は確認されていません。

応急処置及び必要とされる特別な処置の指示

特別な治療や処置は必要ありません。

5 火災時の措置

消火剤

火災では二酸化炭素 (CO₂)、粉末消火剤、噴霧水または泡消火剤を用いる。大規模火災では周辺火災に適した消火剤を用いる。

物質 / 混合物から生じる特別な危険有害性

特別な火災及び爆発危険性

特別な危険有害性は確認されていません。

有害燃焼生成物

本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません。

5 火災時の措置 (続き)

消火作業員への注意

保護具

すべての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

その他の情報

追加の関連情報なし。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具及び緊急時措置

人体に対する予防措置

特別な注意事項はありません。安全基準に従ってください。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

環境に対する予防措置

漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。
未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。

封じ込め及び浄化方法と機材

流出および漏出時の措置

流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。

他のセクションへの参照

セクション8 および13を参照してください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置 特別な注意事項はありません。一般的な安全手順に従ってください。

混触危険性等、安全な保管条件

製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
強酸、強塩基、強酸化剤および不適合物質から離して保管してください (セクション10)。

特定の最終用途

追加の関連情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

米国 OSHA

未設定

ACGIH

未設定

DFG MAK

未設定

アイルランド

未設定

IOELVs

未設定

NIOSH

未設定

Japan

未設定

8 ばく露防止及び保護措置 (続き)

ばく露防止

設備対策

特に技術的な制御は必要ありません。良好な通常の換気を使用してください。

目の保護具

目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

U.S. OSHA 29 CFR 1910.133、欧州規格 EN166 又は適切な政府規格を参照。

皮膚の保護具

必要に応じて、保護衣および不浸透性の手袋を着用してください。

呼吸用保護具

通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | | |
|--------------------|------------|----------------------|-------|
| 外観等 | 液体 | 比重 (水 = 1.0) | 未定・不明 |
| 色 | 無色 | 溶解性 | |
| 透明度 | 透明 | 水 | 混和 |
| 臭い | 無臭 | 有機溶媒 | 未定・不明 |
| pH | 未定・不明 | n-オクタノール / 水分配 係数 | 未定・不明 |
| 氷点 / 氷結点 / 凝固点 | 未定・不明 | 自然発火温度 | 未定・不明 |
| 沸点 | 未定・不明 | 分解温度 | 未定・不明 |
| 引火点 | 未定・不明 | 揮発性 | 未定・不明 |
| 蒸発率 | 未定・不明 | 蒸気圧 | 未定・不明 |
| 燃焼性 (固体、気体) | 適用外 | 粘度 | 未定・不明 |
| 燃焼又は爆発範囲の上 限・下限 | 未定・不明 | 爆発性 | 適用外 |
| 蒸気密度 | 未定・不明 | 酸化性 | 適用外 |
| 臭いの閾値 | 適用外 | | |
| その他の情報 | 追加の関連情報なし。 | | |

10 安定性及び反応性

反応性

追加の関連情報なし。

化学的安定性

本品は推奨する保管条件で安定です。

10 安定性及び反応性 (続き)

危険有害反応性の可能性

追加の関連情報なし。

避けるべき条件

製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。
熱や直射日光に触れないようにしてください。

混触危険物質

追加の関連情報なし。

危険有害性のある分解生成物

ラベルの記載に従い保存した場合、本品の有効期間中には既知の危険有害物質を生成することはありません。

11 有害性情報

毒性影響に関する情報

危険有害成分の毒性データ

適用外

被曝の主要経路

目との接触、摂取、吸入、および皮膚接触。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

入手可能なデータによる分類対象外です。

発がん性

ACGIH (米国産業衛生専門家会議)、IARC (国際がん研究機関)、NTP (米国国家毒性プログラム)、OSHAまたは1272/2008/EC規則において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。

生殖細胞変異原性

入手可能なデータによる分類対象外です。

生殖毒性

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによる分類対象外です。

その他の情報

追加の関連情報なし。

12 環境影響情報

| | |
|----------|---------|
| 生態毒性 | |
| 淡水生物種 | 情報なし |
| マイクロトックス | 情報なし |
| ミジンコ | 情報なし |
| 淡水藻類 | 情報なし |
| 残留性と分解性 | 本品では未定。 |
| 生物蓄積性 | 本品では未定。 |
| 土壤中の移動度 | 本品では未定。 |

PBT及びvPvB評価の結果

本品では未定。PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 該当しない、vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 該当しない。

他の有害影響

追加の関連情報なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品廃棄物の処分

化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。必ず、現地の公害防止法および該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、または認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせ、確実に法令を順守してください。

その他の情報

欧州廃棄物カタログ18 01 07 : 18 01 06に記載されている化学品以外の化学品。国、州および地方の関係法規に従って廃棄する。

14 輸送上の注意

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

14.1 UN/ID番号 : 輸送上規制されない

14.2 出荷名 : 輸送上規制されない

14.3 危険物クラス : 輸送上規制されない

14.4 容器等級 : 輸送上規制されない

14.5 環境有害性 : 輸送上規制されない

14.6 使用者に対する特別な注意事項 : なし

14.7 MARPOL条約附属書IIおよびIBCコードに基づくバルク輸送 : 該当しない

15 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法規 米国連邦および州の規則

SARA 313 成分の記載はありません。

CERCLA RG's, 40 CFR 302.4 成分の記載はありません。

California Proposition 65 成分の記載はありません。

Massachusetts MSL 成分の記載はありません。

New Jersey Dept. of Health RTK List

成分の記載はありません。

Pennsylvania RTK 成分の記載はありません。

EU規則

このSDSは、EC規則 1907/2006(REACH)及び改正に準拠します。

水質有害性等級 (ドイツ) WGK 1、水質に対してわずかに有害

REACH 1907/2006 EC - 附属書XIV - 認可対象物質リスト。

成分の記載はありません。

EC 指令 (1999/45/ECおよび 67/548 EEC) による分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

カナダ

本品は危険物としてのWHMISの基準に該当しません。

PIN 適用外

表示対象成分

なし

未知毒物の特性を有する成分

なし

化学物質安全性評価

化学物質安全性評価が行われませんでした。

セクション15に記載されているいくつかの有害成分は、OSHA および WHMIS の 1.0% w/w (発がん物質としては0.1%) 以下、または EU のセクション3で報告義務のある成分の特定濃度以下です。

16 その他の情報

| | | |
|------------------------|---|---|
| ベックマン・コールター安全基準 | 可燃性: 0 健康: 0 反応性: 0 物理的接触: 0 | コード 0=なし 1=軽度 2=中等度 3=重度 |
| 改訂版変更 | セクション1を更新。 セクション4を更新。 セクション8を更新。 セクション11を更新。 セクション14を更新。 | |
| 略語及び頭字語 | ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH - 米国産業衛生専門家会議) ADRおよびRID - European Agreement Concerning The International Carriage Of Dangerous Goods By Road and Rail (陸路および鉄道による危険物の国際輸送に関する欧州協定) CERCLA - The Comprehensive Environmental Response, Compensation, and Liability Act (CERCLA - 包括的環境対策・補償・責任法) CLP - Classification, Labeling and Packaging (CLP - 分類、表示および包装) DFGMAK - Republic Germany's maximum exposure limit (DFGMAK - (独)ばく露許容濃度) GHS - Globally Harmonized System (GHS - 世界調和システム) HCS - Hazard Communication Standard (HCS - 危険有害性周知基準) IARC - International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関) IATA DGR - 国際航空運送協会危険物規則書 ICAO - 国際民間航空機関 IMDG - 国際海上危険物 IOELVs - European Unions' Indicative Occupational Exposure Limit Values (IOELV - 欧州連合職業暴露限度指針値) NIOSH - National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH - (米)国立労働安全衛生研究所) NTP - 国家毒性プログラム OSHA - Occupational Safety and Health Administration (OSHA - (米)労働安全衛生局) PBT - Persistent bioaccumulative and toxic substances (PBT - 難分解性・生物蓄積性・毒性物質) SARA - Superfund Amendments and Reauthorization Act (SARA - (米)スーパーファンド修正・再授權法) TDG - Canadian Transportation Of Dangerous Goods Regulations (カナダ危険物輸送規則) UN GHS - United Nations Globally Harmonized System (UN GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム) US DOT - アメリカ合衆国運輸省 WHMIS - Workplace Hazardous Material Information System (WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム) | |

16 その他の情報 (続き)

vPvB - Very persistent and very bioaccumulative substances (vPvB - 残留性および蓄積性が極めて高い物質)

詳細はお近くの Beckman Coulter, Inc. 代理店までお問い合わせください。

は BECKMAN COULTER, INC. はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、BECKMAN COULTER, INC. 有効性、正確性、あるいは通用性を保証もしくは明言するものではありません。BECKMAN COULTER, INC. 当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。



安全性データシート

文書番号: B89230-75 Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名

リーシス

製品番号

P/Nの構成 B89230

物質 / 混合物の関連用途及び推奨されない用途

製品の使用

研究用。詳細は添付文書参照。

本安全性データシートの供給者の詳細情報

製造業者

Beckman Coulter, Inc.
250 S. Kraemer Blvd
Brea, CA 92821, U.S.A.
Tel: 800-854-3633

Beckman Coulter Canada LP
7075 Financial Drive
Mississauga, ON L5N 6V8
Canada
1-800-463-7828

EC REP 住所

Beckman Coulter Eurocenter SA
22, rue Juste-Olivier, Case Postale
1044,
CH-1260 Nyon 1, Switzerland.
Telephone: +41 (0)22 365 36 11
Monday through Friday, 9:00 am to
7:00pm)

e-mail アドレス

SDSNT@beckman.com

緊急時電話番号

電話番号(24時間対応)

Chemtrec 緊急連絡電話番号 米国 800-424-9300、国際電話 (001) 703-527-3887

販売業者および緊急時の連絡先

最寄りの営業所および緊急電話番号に関しては別紙一覧表 (書類番号 :
472050) を参照してください。

2 危険有害性の要約

物質 / 混合物の分類

製品の説明

混合物
無色; 透明; 液体; 無臭

EC 1272/2008 (CLP/GHS)による分類

EC 1272/2008 (CLP/GHS)で危険物に分類されていない

EC指令1999/45/EC及び67/548/EECによる分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

US-OSHA (HCS 29 CFR 1910.1200)およびUN GHSによる分類

US-OSHA HCS 2012およびUN GHSで危険物に分類されていない

2 危険有害性の要約 (続き)

| | |
|---------|---|
| ラベル要素 | EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHA、およびUN GHSに準拠 |
| 他の危険有害性 | EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHAおよびGHSで危険物に分類されていない PBTおよびvPvB評価の結果 PBT：該当しない。 vPvB：該当しない。 |

健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

3 組成及び成分情報

| | |
|---------|----|
| 混合物 | |
| 危険有害成分: | なし |

4 応急措置

応急措置についての記述

| | |
|----------|--|
| 吸入した場合 | もし本品を吸入した場合、吸入者を空気の新鮮な場所へ移動させてください。呼吸をしていない場合、訓練を受けた人物による人工呼吸を行い、すぐに医師の手当を受けてください。 |
| 目に入った場合 | もし本品が目に入った場合、念のため緩やかな水道水で目を洗ってください。 |
| 皮膚についた場合 | 皮膚に付いた場合は、念のため水で洗い流してください。 |
| 飲み込んだ場合 | もし本品を飲み込んだ場合、水で口をすすいでください。刺激や不快感が生じた場合は、すぐに医師の手当を受けてください。 |

急性及び遅延性の最も重要な症状/影響

有害な症状又は影響は確認されていません。

応急処置及び必要とされる特別な処置の指示

特別な治療や処置は必要ありません。

5 火災時の措置

| | |
|-----|---|
| 消火剤 | 火災では二酸化炭素 (CO ₂)、粉末消火剤、噴霧水または泡消火剤を用いる。 大規模火災では周辺火災に適した消化剤を用いる。 |
|-----|---|

物質 / 混合物から生じる特別な危険有害性 特別な火災及び爆発危険性

特別な危険有害性は確認されていません。

有害燃焼生成物

本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません (水溶液)。

5 火災時の措置 (続き)

消火作業員への注意

保護具

すべての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

その他の情報

追加の関連情報なし。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具及び緊急時措置

人体に対する予防措置

特別な注意事項はありません。安全基準に従ってください。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

環境に対する予防措置

漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。
未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。

封じ込め及び浄化方法と機材

流出および漏出時の措置

流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。

他のセクションへの参照

セクション8 および13を参照してください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置 特別な注意事項はありません。一般的な安全手順に従ってください。

混触危険性等、安全な保管条件

製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
強酸、強塩基、強酸化剤および不適合物質から離して保管してください (セクション10)。

特定の最終用途

追加の関連情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

米国 OSHA

未設定

ACGIH

未設定

DFG MAK

未設定

アイルランド

未設定

IOELVs

未設定

NIOSH

未設定

Japan

未設定

8 ばく露防止及び保護措置 (続き)

ばく露防止

設備対策

特に技術的な制御は必要ありません。良好な通常の換気を使用してください。

目の保護具

目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

U.S. OSHA 29 CFR 1910.133、欧州規格 EN166 又は適切な政府規格を参照。

皮膚の保護具

必要に応じて、保護衣および不浸透性の手袋を着用してください。

呼吸用保護具

通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | | |
|----------------|------------|-------------------|-------|
| 外観等 | 液体 | 比重 (水 = 1.0) | ≈ 1 |
| 色 | 無色 | 溶解性 | |
| 透明度 | 透明 | 水 | 混和 |
| 臭い | 無臭 | 有機溶媒 | 未定・不明 |
| pH | 7.9 | n-オクタノール / 水分分配係数 | 未定・不明 |
| 氷点 / 氷結点 / 凝固点 | 未定・不明 | 自然発火温度 | 適用外 |
| 沸点 | 未定・不明 | 分解温度 | 未定・不明 |
| 引火点 | 適用外 | 揮発性 | 適用外 |
| 蒸発率 | 未定・不明 | 蒸気圧 | 未定・不明 |
| 燃焼性 (固体、気体) | 適用外 | 粘度 | 未定・不明 |
| 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 | 適用外 | 爆発性 | 適用外 |
| 蒸気密度 | 未定・不明 | 酸化性 | 適用外 |
| 臭いの閾値 | 適用外 | | |
| その他の情報 | 追加の関連情報なし。 | | |

10 安定性及び反応性

反応性

追加の関連情報なし。

化学的安定性

本品は推奨する保管条件で安定です。

10 安定性及び反応性 (続き)

危険有害反応性の可能性

追加の関連情報なし。

避けるべき条件

製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。
熱や直射日光に触れないようにしてください。

混触危険物質

追加の関連情報なし。

危険有害性のある分解生成物

重大な危険を引き起こす分解生成物は本品 (水溶液) には含まれていません。

11 有害性情報

毒性影響に関する情報

危険有害成分の毒性データ

適用外

被曝の主要経路

目との接触、摂取、吸入、および皮膚接触。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

入手可能なデータによる分類対象外です。

発がん性

ACGIH (米国産業衛生専門家会議)、IARC (国際がん研究機関)、NTP (米国国家毒性プログラム)、OSHAまたは1272/2008/EC規則において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。

生殖細胞変異原性

入手可能なデータによる分類対象外です。

生殖毒性

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによる分類対象外です。

その他の情報

追加の関連情報なし。

12 環境影響情報

| | |
|----------|---------|
| 生態毒性 | |
| 淡水生物種 | 情報なし |
| マイクロトックス | 情報なし |
| ミジンコ | 情報なし |
| 淡水藻類 | 情報なし |
| 残留性と分解性 | 本品では未定。 |
| 生物蓄積性 | 本品では未定。 |
| 土壤中の移動度 | 本品では未定。 |

PBT及びvPvB評価の結果

本品では未定。PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 該当しない、vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 該当しない。

他の有害影響

追加の関連情報なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品廃棄物の処分

化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。必ず、現地の公害防止法および該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、または認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせ、確実に法令を順守してください。

その他の情報

欧州廃棄物カタログ18 01 07 : 18 01 06に記載されている化学品以外の化学品。国、州および地方の関係法規に従って廃棄する。

14 輸送上の注意

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

14.1 UN/ID番号 : 輸送上規制されない

14.2 出荷名 : 輸送上規制されない

14.3 危険物クラス : 輸送上規制されない

14.4 容器等級 : 輸送上規制されない

14.5 環境有害性 : 輸送上規制されない

14.6 使用者に対する特別な注意事項 : なし

14.7 MARPOL条約附属書IIおよびIBCコードに基づくバルク輸送 : 該当しない

15 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法規 米国連邦および州の規則

SARA 313 成分の記載はありません。

CERCLA RG's, 40 CFR 302.4 成分の記載はありません。

California Proposition 65 成分の記載はありません。

Massachusetts MSL 成分の記載はありません。

New Jersey Dept. of Health RTK List

成分の記載はありません。

Pennsylvania RTK 成分の記載はありません。

EU規則

このSDSは、EC規則 1907/2006(REACH)及び改正に準拠します。

水質有害性等級 (ドイツ) WGK 1、水質に対してわずかに有害

REACH 1907/2006 EC - 附属書XIV - 認可対象物質リスト。

成分の記載はありません。

EC 指令 (1999/45/ECおよび 67/548 EEC) による分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

カナダ

本品は危険物としてのWHMISの基準に該当しません。

PIN 適用外

表示対象成分

ラウリル硫酸ナトリウム

未知毒物の特性を有する成分

なし

化学物質安全性評価

化学物質安全性評価が行われませんでした。

セクション15に記載されているいくつかの有害成分は、OSHA および WHMIS の 1.0% w/w (発がん物質としては0.1%) 以下、または EU のセクション3で報告義務のある成分の特定濃度以下です。

16 その他の情報

| | | |
|------------------------|---|---|
| ベックマン・コールター安全基準 | 可燃性: 0 健康: 1 反応性: 0 物理的接触: 1 | コード 0=なし 1=軽度 2=中等度 3=重度 |
| 改訂版変更 | セクション1を更新。 セクション4を更新。 セクション8を更新。 セクション11を更新。 セクション14を更新。 | |
| 略語及び頭字語 | ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH - 米国産業衛生専門家会議) ADRおよびRID - European Agreement Concerning The International Carriage Of Dangerous Goods By Road and Rail (陸路および鉄道による危険物の国際輸送に関する欧州協定) CERCLA - The Comprehensive Environmental Response, Compensation, and Liability Act (CERCLA - 包括的環境対策・補償・責任法) CLP - Classification, Labeling and Packaging (CLP - 分類、表示および包装) DFGMAK - Republic Germany's maximum exposure limit (DFGMAK - (独)ばく露許容濃度) GHS - Globally Harmonized System (GHS - 世界調和システム) HCS - Hazard Communication Standard (HCS - 危険有害性周知基準) IARC - International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関) IATA DGR - 国際航空運送協会危険物規則書 ICAO - 国際民間航空機関 IMDG - 国際海上危険物 IOELVs - European Unions' Indicative Occupational Exposure Limit Values (IOELV - 欧州連合職業暴露限度指針値) NIOSH - National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH - (米)国立労働安全衛生研究所) NTP - 国家毒性プログラム OSHA - Occupational Safety and Health Administration (OSHA - (米)労働安全衛生局) PBT - Persistent bioaccumulative and toxic substances (PBT - 難分解性・生物蓄積性・毒性物質) SARA - Superfund Amendments and Reauthorization Act (SARA - (米)スーパーファンド修正・再授權法) TDG - Canadian Transportation Of Dangerous Goods Regulations (カナダ危険物輸送規則) UN GHS - United Nations Globally Harmonized System (UN GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム) US DOT - アメリカ合衆国運輸省 WHMIS - Workplace Hazardous Material Information System (WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム) | |

16 その他の情報 (続き)

vPvB - Very persistent and very bioaccumulative substances (vPvB - 残留性および蓄積性が極めて高い物質)

詳細はお近くの Beckman Coulter, Inc. 代理店までお問い合わせください。

は BECKMAN COULTER, INC. はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、BECKMAN COULTER, INC. 有効性、正確性、あるいは通用性を保証もしくは明言するものではありません。BECKMAN COULTER, INC. 当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。



安全性データシート

文書番号: B89230-75 Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名

蛋白分解酵素 K

製品番号

P/Nの構成 B89230

物質 / 混合物の関連用途及び推奨されない用途

製品の使用

研究用。詳細は添付文書参照。

本安全性データシートの供給者の詳細情報

製造業者

Beckman Coulter, Inc.
250 S. Kraemer Blvd
Brea, CA 92821, U.S.A.
Tel: 800-854-3633

Beckman Coulter Canada LP
7075 Financial Drive
Mississauga, ON L5N 6V8
Canada
1-800-463-7828

EC REP 住所

Beckman Coulter Eurocenter SA
22, rue Juste-Olivier, Case Postale
1044,
CH-1260 Nyon 1, Switzerland.
Telephone: +41 (0)22 365 36 11
Monday through Friday, 9:00 am to
7:00pm)

e-mail アドレス

SDSNT@beckman.com

緊急時電話番号

電話番号(24時間対応)

Chemtrec 緊急連絡電話番号 米国 800-424-9300、国際電話 (001) 703-527-3887

販売業者および緊急時の連絡先

最寄りの営業所および緊急電話番号に関しては別紙一覧表 (書類番号: 472050) を参照してください。

2 危険有害性の要約

物質 / 混合物の分類

製品の説明

混合物
無色; 透明; 液体; 無臭

EC 1272/2008 (CLP/GHS)による分類

皮膚刺激性 区分 2
眼刺激性 区分 2
呼吸器感作性 区分 1
特定標的臓器毒性 単回ばく露 区分 3

EC指令1999/45/EC及び67/548/EECによる分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

2 危険有害性の要約 (続き)

US-OSHA (HCS 29 CFR 1910.1200)およびUN GHSによる分類

皮膚刺激性 区分 2
眼刺激性 区分 2
呼吸器感作性 区分 1
特定標的臓器毒性 単回ばく露 区分 3

ラベル要素

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHA、およびUN GHSに準拠 危険有害成分

蛋白分解酵素 K

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H315 皮膚刺激。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H334 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。
H319 強い眼刺激。

危険有害性情報

P261 蒸気の吸入を避けること。
P501 地域/国の規制にしたがって内容物/容器を廃棄すること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。
P284 換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。
P302+P352 皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。
P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。
P312 気分が悪い時は医師に連絡すること。
P332+P313 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
P342+P311 呼吸に関する症状が出た場合：「中毒センター」または医師に連絡してください。
P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、使用前に洗濯をしてください。
P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405 施錠して保管すること。
P271 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

製品ラベルには非常に重大な危険有害性情報が表示されます。

2 危険有害性の要約 (続き)

他の危険有害性

本品は動物由来物質を含有します。本品の取扱いに際しては、防護のための一般安全ガイドラインを遵守してください。

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT：該当しない。

vPvB：該当しない。

健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

3 組成及び成分情報

混合物

| 危険有害成分: | | 純粋成分の災害分類 | | | |
|---|----------|-----------------|--|--|--|
| 化学物質名 | 重量による% | EU-67/548/EEC | EU 1272/2008 CLP/GHS | GHS | |
| 蛋白分解酵素 K CAS番号 39450-01-6 EINECS # 254-457-8 インデックス番号 情報なし | 90 - 100 | Xn;R36/37/38-42 | Eye Irrit. 2 Resp. Sens. 1 STOT SE 3 Skin Irrit. 2 H315; H319; H334; H335 | Eye Irrit. 2 Resp. Sens. 1 STOT SE 3 Skin Irrit. 2 H315; H319; H334; H335 | |

職業ばく露限界についてはセクション8参照

その他の規制情報についてはセクション15参照

危険有害性分類、危険有害性表示及びリスクフレーズ記述についてはセクション16参照

4 応急措置

応急措置についての記述

吸入した場合

もし本品を吸入した場合、吸入者を空気の新鮮な場所へ移動させてください。呼吸をしていない場合、訓練を受けた人物による人工呼吸を行い、すぐに医師の手当を受けてください。

目に入った場合

もし本品が目に入った場合、緩やかな水道水で15分以上まぶたを開けて目を洗ってください。痛みや刺激が生じた場合は、医師の診察/手当を受けてください。

皮膚についた場合

皮膚に付いた場合は、大量の水で洗い流してください。汚染された衣服および靴は脱いでください。痛みや刺激が生じた場合は、医師の診察/手当を受けてください。

飲み込んだ場合

もし本品を飲み込んだ場合、水で口をすすいでください。刺激や不快感が生じた場合は、すぐに医師の手当を受けてください。

4 応急措置 (続き)

急性及び遅延性の最も重要な症状/影響

皮膚刺激。
強い眼刺激。
吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。
呼吸器への刺激のおそれ。
健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

応急処置及び必要とされる特別な処置の指示

追加の関連情報なし。セクション4.1参照。

5 火災時の措置

消火剤

火災では二酸化炭素 (CO₂)、粉末消火剤、噴霧水または泡消火剤を用いる。
大規模火災では周辺火災に適した消化剤を用いる。

物質 / 混合物から生じる特別な危険有害性 特別な火災及び爆発危険性

特別な危険有害性は確認されていません。

有害燃焼生成物

本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません。

消火作業員への注意

保護具

すべての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

その他の情報

追加の関連情報なし。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具及び緊急時措置

人体に対する予防措置

防護のための一般安全ガイドラインを遵守してください。目および皮膚に触れないようにしてください。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

環境に対する予防措置

漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。
未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。

封じ込め及び浄化方法と機材

流出および漏出時の措置

流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。

他のセクションへの参照

セクション8 および13を参照してください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置 安全基準に従ってください。目や皮膚に触れないようにしてください。

混触危険性等、安全な保管条件

製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
強酸、強塩基、強酸化剤および不適合物質から離して保管してください (セクション10)。

特定の最終用途

追加の関連情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

米国 OSHA 未設定

ACGIH 未設定

DFG MAK 未設定

アイルランド 未設定

IOELVs 未設定

NIOSH 未設定

Japan 未設定

ばく露防止

設備対策

特に技術的な制御は必要ありません。良好な通常の換気を使用してください。

眼の保護具

目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

U.S. OSHA 29 CFR 1910.133、欧州規格 EN166 又は適切な政府規格を参照。

皮膚の保護具

Nitrile またはそれと同等の不浸透性の手袋および保護衣を着用してください。
U.S. OSHA 29 CFR 1910.138、欧州規格 EN 374、EN 14605:2005+A1:2009、またはその他の適切な政府機関の規則を参照してください。

呼吸用保護具

通常の使用条件では、本品の使用には保護マスク等の制約はありませんが、換気が適切に行われず過剰量の暴露の恐れがある場合は、資格を有する専門家に保護マスク等の使用を相談してください。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | | |
|-----|----|--------------|-------|
| 外観等 | 液体 | 比重 (水 = 1.0) | 未定・不明 |
| 色 | 無色 | 溶解性 | |
| 透明度 | 透明 | 水 | 混和 |

9 物理的及び化学的性質 (続き)

| | | | |
|--------------------|------------|----------------------|-------|
| 臭い | 無臭 | 有機溶媒 | 未定・不明 |
| pH | 未定・不明 | n-オクタノール / 水分配 係数 | 未定・不明 |
| 氷点 / 氷結点 / 凝固点 | 未定・不明 | 自然発火温度 | 適用外 |
| 沸点 | 未定・不明 | 分解温度 | 未定・不明 |
| 引火点 | 適用外 | 揮発性 | 適用外 |
| 蒸発率 | 未定・不明 | 蒸気圧 | 未定・不明 |
| 燃焼性 (固体、気体) | 適用外 | 粘度 | 未定・不明 |
| 燃焼又は爆発範囲の上 限・下限 | 適用外 | 爆発性 | 適用外 |
| 蒸気密度 | 未定・不明 | 酸化性 | 適用外 |
| 臭いの閾値 | 適用外 | | |
| その他の情報 | 追加の関連情報なし。 | | |

10 安定性及び反応性

| | |
|---------------|---|
| 反応性 | 追加の関連情報なし。 |
| 化学的安定性 | 本品は推奨する保管条件で安定です。 |
| 危険有害反応性の可能性 | 追加の関連情報なし。 |
| 避けるべき条件 | 製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。 熱や直射日光に触れないようにしてください。 |
| 混触危険物質 | 追加の関連情報なし。 |
| 危険有害性のある分解生成物 | ラベルの記載に従い保存した場合、本品の有効期間中には既知の危険有害物質を生成することはありません。 |

11 有害性情報

| | |
|--------------|----------------------|
| 毒性影響に関する情報 | |
| 危険有害成分の毒性データ | 適用外 |
| 被曝の主要経路 | 目との接触、摂取、吸入、および皮膚接触。 |

11 有害性情報 (続き)

| | |
|-------------------|---|
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | 皮膚刺激。 |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 強い眼刺激。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。 |
| 発がん性 | ACGIH (米国産業衛生専門家会議)、IARC (国際がん研究機関)、NTP (米国国家毒性プログラム)、OSHAまたは1272/2008/EC規則において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。 |
| 生殖細胞変異原性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 生殖毒性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 特定標的臓器毒性、単回ばく露 | 呼吸器への刺激のおそれ。 |
| 特定標的臓器毒性、反復ばく露 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 吸引性呼吸器有害性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| その他の情報 | 本品は動物由来物質を含有しているため感染の危険性があるものと考えてください。 |

12 環境影響情報

| | |
|----------|---------|
| 生態毒性 | |
| 淡水生物種 | 情報なし |
| マイクロトックス | 情報なし |
| ミジンコ | 情報なし |
| 淡水藻類 | 情報なし |
| 残留性と分解性 | 本品では未定。 |
| 生物蓄積性 | 本品では未定。 |
| 土壌中の移動度 | 本品では未定。 |

12 環境影響情報 (続き)

PBT及びvPvB評価の結果

本品では未定。PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 該当しない、vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 該当しない。

他の有害影響

追加の関連情報なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品廃棄物の処分

化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。必ず、現地の公害防止法および該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、または認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせて、確実に法令を順守してください。

その他の情報

欧州廃棄物カタログ18 01 07 : 18 01 06に記載されている化学品以外の化学品。国、州および地方の関係法規に従って廃棄する。

14 輸送上の注意

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

14.1 UN/ID番号 : 輸送上規制されない

14.2 出荷名 : 輸送上規制されない

14.3 危険物クラス : 輸送上規制されない

14.4 容器等級 : 輸送上規制されない

14.5 環境有害性 : 輸送上規制されない

14.6 使用者に対する特別な注意事項 : なし

14.7 MARPOL条約附属書IIおよびIBCコードに基づくバルク輸送 : 該当しない

15 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法規 米国連邦および州の規則

SARA 313

成分の記載はありません。

CERCLA RG's, 40 CFR 302.4

成分の記載はありません。

California Proposition 65

成分の記載はありません。

Massachusetts MSL

グリセロール 記載されています。

15 適用法令 (続き)

New Jersey Dept. of Health RTK List

グリセロール 記載されています。

Pennsylvania RTK

グリセロール 記載されています。

EU規則

このSDSは、EC規則 1907/2006(REACH)及び改正に準拠します。

水質有害性等級 (ドイツ) WGK 1、水質に対してわずかに有害

REACH 1907/2006 EC - 附属書XIV - 認可対象物質リスト。

成分の記載はありません。

EC 指令 (1999/45/ECおよび 67/548 EEC) による分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

カナダ

WHMIS 分類

D2A - 有毒及び感染性物質：分類2 - その他の毒性：非常に有毒 (気道感作)
 D2B - 有毒性および感染性物質：分類2 - その他の毒性効果：有毒 (目の炎症)
 D2B - 有毒性および感染性物質：分類2 - その他の毒性効果：有毒 (皮膚の炎症)

PIN

適用外

表示対象成分

なし

未知毒物の特性を有する成分

なし

化学物質安全性評価

化学物質安全性評価が行われませんでした。

セクション15に記載されているいくつかの有害成分は、OSHA および WHMIS の 1.0% w/w (発がん物質としては0.1%) 以下、または EU のセクション3で報告義務のある成分の特定濃度以下です。

16 その他の情報

| | | |
|------------------------|---|---|
| ベックマン・コールター安全基準 | 可燃性: 0 健康: 3 反応性: 0 物理的接触: 3 | コード 0=なし 1=軽度 2=中等度 3=重度 |
|------------------------|---|---|

改訂版変更

セクション1を更新。
 セクション4を更新。
 セクション8を更新。
 セクション11を更新。
 セクション13を更新。
 セクション14を更新。

セクション 3からの危険有害性等級及びリスクフレーズ記述

Xn - 有害

R36/37/38 目、呼吸器系および皮膚に刺激あり。

16 その他の情報 (続き)

R42 吸入により感作を起こすことがあります。

Eye Irrit. 2 - 眼刺激性、カテゴリ2

Resp. Sens. 1 - 呼吸器感作性、カテゴリ1

Skin Irrit. 2 - 皮膚刺激性、カテゴリ2

STOT SE 3 - 特定標的臓器毒性 (単回暴露)、カテゴリ3

H315 - 皮膚刺激。

H319 - 強い眼刺激。

H334 - 吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ。

H335 - 呼吸器への刺激のおそれ。

略語及び頭字語

ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH - 米国産業衛生専門家会議)

ADRおよびRID - European Agreement Concerning The International Carriage Of Dangerous Goods By Road and Rail (陸路および鉄道による危険物の国際輸送に関する欧州協定)

CERCLA - The Comprehensive Environmental Response, Compensation, and Liability Act (CERCLA - 包括的環境対策・補償・責任法)

CLP - Classification, Labeling and Packaging (CLP - 分類、表示および包装)

DFGMAK - Republic Germany's maximum exposure limit (DFGMAK - (独)ばく露許容濃度)

GHS - Globally Harmonized System (GHS - 世界調和システム)

HCS - Hazard Communication Standard (HCS - 危険有害性周知基準)

IARC - International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関)

IATA DGR - 国際航空運送協会危険物規則書

ICAO - 国際民間航空機関

IMDG - 国際海上危険物

IOELVs - European Unions' Indicative Occupational Exposure Limit Values (IOELV - 欧州連合職業暴露限度指針値)

NIOSH - National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH - (米)国立労働安全衛生研究所)

NTP - 国家毒性プログラム

OSHA - Occupational Safety and Health Administration (OSHA - (米)労働安全衛生局)

PBT - Persistent bioaccumulative and toxic substances (PBT - 難分解性・生物蓄積性・毒性物質)

SARA - Superfund Amendments and Reauthorization Act (SARA - (米)スーパーファンド修正・再授權法)

TDG - Canadian Transportation Of Dangerous Goods Regulations (カナダ危険物輸送規則)

UN GHS - United Nations Globally Harmonized System (UN GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム)

US DOT - アメリカ合衆国運輸省

WHMIS - Workplace Hazardous Material Information System (WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム)

16 その他の情報 (続き)

vPvB - Very persistent and very bioaccumulative substances (vPvB - 残留性および蓄積性が極めて高い物質)

詳細はお近くの Beckman Coulter, Inc. 代理店までお問い合わせください。

は BECKMAN COULTER, INC. はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、BECKMAN COULTER, INC. 有効性、正確性、あるいは適用性を保証もしくは明言するものではありません。BECKMAN COULTER, INC. 当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。



安全性データシート

文書番号: B89230-75 Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名

RNase A

製品番号

P/Nの構成 B89230

物質 / 混合物の関連用途及び推奨されない用途

製品の使用

研究用。詳細は添付文書参照。

本安全性データシートの供給者の詳細情報

製造業者

Beckman Coulter, Inc.
250 S. Kraemer Blvd
Brea, CA 92821, U.S.A.
Tel: 800-854-3633

Beckman Coulter Canada LP
7075 Financial Drive
Mississauga, ON L5N 6V8
Canada
1-800-463-7828

EC REP 住所

Beckman Coulter Eurocenter SA
22, rue Juste-Olivier, Case Postale
1044,
CH-1260 Nyon 1, Switzerland.
Telephone: +41 (0)22 365 36 11
Monday through Friday, 9:00 am to
7:00pm)

e-mail アドレス

SDSNT@beckman.com

緊急時電話番号

電話番号(24時間対応)

Chemtrec 緊急連絡電話番号 米国 800-424-9300、国際電話 (001) 703-527-3887

販売業者および緊急時の連絡先

最寄りの営業所および緊急電話番号に関しては別紙一覧表 (書類番号 : 472050) を参照してください。

2 危険有害性の要約

物質 / 混合物の分類

製品の説明

混合物
無色; 透明; 液体; 無臭

EC 1272/2008 (CLP/GHS)による分類

EC 1272/2008 (CLP/GHS)で危険物に分類されていない

EC指令1999/45/EC及び67/548/EECによる分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

US-OSHA (HCS 29 CFR 1910.1200)およびUN GHSによる分類

US-OSHA HCS 2012およびUN GHSで危険物に分類されていない

2 危険有害性の要約 (続き)

ラベル要素

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHA、およびUN GHSに準拠

他の危険有害性

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHAおよびGHSで危険物に分類されていない

本品は動物由来物質を含有します。本品の取扱いに際しては、防護のための一般安全ガイドラインを遵守してください。

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT：該当しない。

vPvB：該当しない。

健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分:

なし

4 応急措置

応急措置についての記述

吸入した場合

もし本品を吸入した場合、吸入者を空気の新鮮な場所へ移動させてください。呼吸をしていない場合、訓練を受けた人物による人工呼吸を行い、すぐに医師の手当を受けてください。

目に入った場合

もし本品が目に入った場合、念のため緩やかな水道水で目を洗ってください。

皮膚についた場合

皮膚に付いた場合は、念のため水で洗い流してください。

飲み込んだ場合

もし本品を飲み込んだ場合、水で口をすすいでください。刺激や不快感が生じた場合は、すぐに医師の手当を受けてください。

急性及び遅延性の最も重要な症状/影響

有害な症状又は影響は確認されていません。

応急処置及び必要とされる特別な処置の指示

特別な治療や処置は必要ありません。

5 火災時の措置

消火剤

火災では二酸化炭素 (CO₂)、粉末消火剤、噴霧水または泡消火剤を用いる。大規模火災では周辺火災に適した消化剤を用いる。

物質 / 混合物から生じる特別な危険有害性

特別な火災及び爆発危険性

特別な危険有害性は確認されていません。

5 火災時の措置 (続き)

有害燃焼生成物

本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません。

消火作業員への注意

保護具

すべての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

その他の情報

追加の関連情報なし。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具及び緊急時措置

人体に対する予防措置

特別な注意事項はありません。安全基準に従ってください。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

環境に対する予防措置

漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。
未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。

封じ込め及び浄化方法と機材

流出および漏出時の措置

流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。

他のセクションへの参照

セクション8 および13を参照してください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置 特別な注意事項はありません。一般的な安全手順に従ってください。

混触危険性等、安全な保管条件

製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
強酸、強塩基、強酸化剤および不適合物質から離して保管してください (セクション10)。

特定の最終用途

追加の関連情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

米国 OSHA

未設定

ACGIH

未設定

DFG MAK

未設定

アイルランド

未設定

8 ばく露防止及び保護措置 (続き)

| | |
|--------------|---|
| IOELVs | 未設定 |
| NIOSH | 未設定 |
| Japan | 未設定 |
| ばく露防止 | |
| 設備対策 | 特に技術的な制御は必要ではありません。良好な通常の換気を使用してください。 |
| 眼の保護具 | 目に入らないように保護眼鏡を着用してください。 U.S. OSHA 29 CFR 1910.133、欧州規格 EN166 又は適切な政府規格を参照。 |
| 皮膚の保護具 | 必要に応じて、保護衣および不浸透性の手袋を着用してください。 |
| 呼吸用保護具 | 通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。 |

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | | |
|--------------------|------------|----------------------|-------|
| 外観等 | 液体 | 比重 (水 = 1.0) | 未定・不明 |
| 色 | 無色 | 溶解性 | |
| 透明度 | 透明 | 水 | 混和 |
| 臭い | 無臭 | 有機溶媒 | 未定・不明 |
| pH | 未定・不明 | n-オクタノール / 水分配 係数 | 未定・不明 |
| 氷点 / 氷結点 / 凝固点 | 未定・不明 | 自然発火温度 | 適用外 |
| 沸点 | 未定・不明 | 分解温度 | 未定・不明 |
| 引火点 | 適用外 | 揮発性 | 適用外 |
| 蒸発率 | 未定・不明 | 蒸気圧 | 未定・不明 |
| 燃焼性 (固体、気体) | 適用外 | 粘度 | 未定・不明 |
| 燃焼又は爆発範囲の上 限・下限 | 適用外 | 爆発性 | 適用外 |
| 蒸気密度 | 未定・不明 | 酸化性 | 適用外 |
| 臭いの閾値 | 適用外 | | |
| その他の情報 | 追加の関連情報なし。 | | |

10 安定性及び反応性

| | |
|----------------------|---|
| 反応性 | 追加の関連情報なし。 |
| 化学的安定性 | 本品は推奨する保管条件で安定です。 |
| 危険有害反応性の可能性 | 追加の関連情報なし。 |
| 避けるべき条件 | 製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。熱や直射日光に触れないようにしてください。 |
| 混触危険物質 | 追加の関連情報なし。 |
| 危険有害性のある分解生成物 | ラベルの記載に従い保存した場合、本品の有効期間中には既知の危険有害物質を生成することはありません。 |

11 有害性情報

| | |
|--------------------------|---|
| 毒性影響に関する情報 | |
| 危険有害成分の毒性データ | 適用外 |
| 被曝の主要経路 | 目との接触、摂取、吸入、および皮膚接触。 |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 呼吸器感作性又は皮膚感作性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 発がん性 | ACGIH (米国産業衛生専門家会議)、IARC (国際がん研究機関)、NTP (米国国家毒性プログラム)、OSHAまたは1272/2008/EC規則において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。 |
| 生殖細胞変異原性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 生殖毒性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 特定標的臓器毒性、単回ばく露 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| 特定標的臓器毒性、反復ばく露 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |

11 有害性情報 (続き)

| | |
|-----------|--|
| 吸引性呼吸器有害性 | 入手可能なデータによる分類対象外です。 |
| その他の情報 | 本品は動物由来物質を含有しているため感染の危険性があるものと考えてください。 |

12 環境影響情報

| | |
|----------------|--|
| 生態毒性 | |
| 淡水生物種 | 情報なし |
| マイクロトックス | 情報なし |
| ミジンコ | 情報なし |
| 淡水藻類 | 情報なし |
| 残留性と分解性 | 本品では未定。 |
| 生物蓄積性 | 本品では未定。 |
| 土壌中の移動度 | 本品では未定。 |
| PBT及びvPvB評価の結果 | 本品では未定。PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 該当しない、vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 該当しない。 |
| 他の有害影響 | 追加の関連情報なし。 |

13 廃棄上の注意

| | |
|----------|---|
| 廃棄物処理方法 | |
| 製品廃棄物の処分 | 化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。必ず、現地の公害防止法および該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、または認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせ、確実に法令を順守してください。 |
| その他の情報 | 欧州廃棄物カタログ18 01 07 : 18 01 06に記載されている化学品以外の化学品。国、州および地方の関係法規に従って廃棄する。 |

14 輸送上の注意

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

- 14.1 UN/ID番号：輸送上規制されない
- 14.2 出荷名：輸送上規制されない
- 14.3 危険物クラス：輸送上規制されない
- 14.4 容器等級：輸送上規制されない
- 14.5 環境有害性：輸送上規制されない
- 14.6 使用者に対する特別な注意事項：なし
- 14.7 MARPOL条約附属書IIおよびIBCコードに基づくバルク輸送：該当しない

15 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法規 米国連邦および州の規則

- | | |
|--|------------------|
| SARA 313 | 成分の記載はありません。 |
| CERCLA RG's, 40 CFR 302.4 | 成分の記載はありません。 |
| California Proposition 65 | 成分の記載はありません。 |
| Massachusetts MSL | グリセロール 記載されています。 |
| New Jersey Dept. of Health RTK List | グリセロール 記載されています。 |
| Pennsylvania RTK | グリセロール 記載されています。 |

EU規則

このSDSは、EC規則 1907/2006(REACH)及び改正に準拠します。

水質有害性等級 (ドイツ) WGK 1、水質に対してわずかに有害

REACH 1907/2006 EC - 附属書XIV - 認可対象物質リスト。

成分の記載はありません。

EC 指令 (1999/45/ECおよび 67/548 EEC) による分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

カナダ

本品は危険物としてのWHMIS の基準に該当しません。

PIN 適用外

表示対象成分

なし

15 適用法令 (続き)

未知毒物の特性を有する成分

なし

化学物質安全性評価

化学物質安全性評価が行われませんでした。

セクション15に記載されているいくつかの有害成分は、OSHA および WHMIS の 1.0% w/w (発がん物質としては0.1%) 以下、または EU のセクション3で報告義務のある成分の特定濃度以下です。

16 その他の情報

| | | |
|-----------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| ベックマン・コールター安全基準 | 可燃性: 0 健康: 1 反応性: 0 物理的接触: 1 | コード 0=なし 1=軽度 2=中等度 3=重度 |
|-----------------|---------------------------------------|--------------------------------------|

改訂版変更

セクション1を更新。
 セクション4を更新。
 セクション8を更新。
 セクション11を更新。
 セクション14を更新。

略語及び頭字語

ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH - 米国産業衛生専門家会議)
 ADRおよびRID - European Agreement Concerning The International Carriage Of Dangerous Goods By Road and Rail (陸路および鉄道による危険物の国際輸送に関する欧州協定)
 CERCLA - The Comprehensive Environmental Response, Compensation, and Liability Act (CERCLA - 包括的環境対策・補償・責任法)
 CLP - Classification, Labeling and Packaging (CLP - 分類、表示および包装)
 DFGMAK - Republic Germany's maximum exposure limit (DFGMAK - (独)ばく露許容濃度)
 GHS - Globally Harmonized System (GHS - 世界調和システム)
 HCS - Hazard Communication Standard (HCS - 危険有害性周知基準)
 IARC - International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関)
 IATA DGR - 国際航空運送協会危険物規則書
 ICAO - 国際民間航空機関
 IMDG - 国際海上危険物
 IOELVs - European Unions' Indicative Occupational Exposure Limit Values (IOELV - 欧州連合職業暴露限度指針値)
 NIOSH - National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH - (米)国立労働安全衛生研究所)
 NTP - 国家毒性プログラム
 OSHA - Occupational Safety and Health Administration (OSHA - (米)労働安全衛生局)
 PBT - Persistent bioaccumulative and toxic substances (PBT - 難分解性・生物蓄積性・毒性物質)
 SARA - Superfund Amendments and Reauthorization Act (SARA - (米)スーパーファンド修正・再授權法)

16 その他の情報 (続き)

TDG - Canadian Transportation Of Dangerous Goods Regulations (カナダ危険物輸送規則)

UN GHS - United Nations Globally Harmonized System(UN GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム)

US DOT - アメリカ合衆国運輸省

WHMIS - Workplace Hazardous Material Information System (WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム)

vPvB - Very persistent and very bioaccumulative substances (vPvB - 残留性および蓄積性が極めて高い物質)

詳細はお近くの Beckman Coulter, Inc. 代理店までお問い合わせください。

は BECKMAN COULTER, INC. はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、BECKMAN COULTER, INC. 有効性、正確性、あるいは通用性を保証もしくは明言するものではありません。BECKMAN COULTER, INC. 当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。



安全性データシート

文書番号: B89230-75 Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名

結合

製品番号

P/Nの構成 B89230

物質 / 混合物の関連用途及び推奨されない用途

製品の使用

研究用。詳細は添付文書参照。

本安全性データシートの供給者の詳細情報

製造業者

Beckman Coulter, Inc.
250 S. Kraemer Blvd
Brea, CA 92821, U.S.A.
Tel: 800-854-3633

Beckman Coulter Canada LP
7075 Financial Drive
Mississauga, ON L5N 6V8
Canada
1-800-463-7828

EC REP 住所

Beckman Coulter Eurocenter SA
22, rue Juste-Olivier, Case Postale
1044,
CH-1260 Nyon 1, Switzerland.
Telephone: +41 (0)22 365 36 11
Monday through Friday, 9:00 am to
7:00pm)

e-mail アドレス

SDSNT@beckman.com

緊急時電話番号

電話番号(24時間対応)

Chemtrec 緊急連絡電話番号 米国 800-424-9300、国際電話 (001) 703-527-3887

販売業者および緊急時の連絡先

最寄りの営業所および緊急電話番号に関しては別紙一覧表 (書類番号 : 472050) を参照してください。

2 危険有害性の要約

物質 / 混合物の分類

製品の説明

混合物

茶色; 不透明; 液体; 無臭

EC 1272/2008 (CLP/GHS)による分類

EC 1272/2008 (CLP/GHS)で危険物に分類されていない

EC 指令1999/45/EC及び67/548/EECによる分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

US-OSHA (HCS 29 CFR 1910.1200)およびUN GHSによる分類

US-OSHA HCS 2012およびUN GHSで危険物に分類されていない

2 危険有害性の要約 (続き)

ラベル要素

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHA、およびUN GHSに準拠

他の危険有害性

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHAおよびGHSで危険物に分類されていない

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT：該当しない。

vPvB：該当しない。

健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分:

なし

4 応急措置

応急措置についての記述

吸入した場合

もし本品を吸入した場合、吸入者を空気の新鮮な場所へ移動させてください。呼吸をしていない場合、訓練を受けた人物による人工呼吸を行い、すぐに医師の手当を受けてください。

目に入った場合

もし本品が目に入った場合、念のため緩やかな水道水で目を洗ってください。

皮膚についた場合

皮膚に付いた場合は、念のため水で洗い流してください。

飲み込んだ場合

もし本品を飲み込んだ場合、水で口をすすいでください。刺激や不快感が生じた場合は、すぐに医師の手当を受けてください。

急性及び遅延性の最も重要な症状/影響

有害な症状又は影響は確認されていません。

応急処置及び必要とされる特別な処置の指示

特別な治療や処置は必要ありません。

5 火災時の措置

消火剤

火災では二酸化炭素 (CO₂)、粉末消火剤、噴霧水または泡消火剤を用いる。大規模火災では周辺火災に適した消火剤を用いる。

物質 / 混合物から生じる特別な危険有害性

特別な火災及び爆発危険性

特別な危険有害性は確認されていません。

有害燃焼生成物

本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません (水溶液)。

5 火災時の措置 (続き)

消火作業員への注意

保護具

すべての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

その他の情報

追加の関連情報なし。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具及び緊急時措置

人体に対する予防措置

特別な注意事項はありません。安全基準に従ってください。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

環境に対する予防措置

漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。
未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。

封じ込め及び浄化方法と機材

流出および漏出時の措置

流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。

他のセクションへの参照

セクション8 および13を参照してください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置 特別な注意事項はありません。一般的な安全手順に従ってください。

混触危険性等、安全な保管条件

製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
強酸、強塩基、強酸化剤および不適合物質から離して保管してください (セクション10)。

特定の最終用途

追加の関連情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

米国 OSHA

未設定

ACGIH

未設定

DFG MAK

未設定

アイルランド

未設定

IOELVs

未設定

NIOSH

未設定

Japan

未設定

8 ばく露防止及び保護措置 (続き)

ばく露防止

設備対策

特に技術的な制御は必要ありません。良好な通常の換気を使用してください。

目の保護具

目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

U.S. OSHA 29 CFR 1910.133、欧州規格 EN166 又は適切な政府規格を参照。

皮膚の保護具

必要に応じて、保護衣および不浸透性の手袋を着用してください。

呼吸用保護具

通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | | |
|----------------|------------|-------------------|-------|
| 外観等 | 液体 | 比重 (水 = 1.0) | 未定・不明 |
| 色 | 茶色 | 溶解性 | |
| 透明度 | 不透明 | 水 | 不混和性 |
| 臭い | 無臭 | 有機溶媒 | 未定・不明 |
| pH | 未定・不明 | n-オクタノール / 水分分配係数 | 未定・不明 |
| 氷点 / 氷結点 / 凝固点 | 未定・不明 | 自然発火温度 | 適用外 |
| 沸点 | 未定・不明 | 分解温度 | 未定・不明 |
| 引火点 | 適用外 | 揮発性 | 適用外 |
| 蒸発率 | 未定・不明 | 蒸気圧 | 未定・不明 |
| 燃焼性 (固体、気体) | 適用外 | 粘度 | 未定・不明 |
| 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 | 適用外 | 爆発性 | 適用外 |
| 蒸気密度 | 未定・不明 | 酸化性 | 適用外 |
| 臭いの閾値 | 適用外 | | |
| その他の情報 | 追加の関連情報なし。 | | |

10 安定性及び反応性

反応性

追加の関連情報なし。

化学的安定性

本品は推奨する保管条件で安定です。

10 安定性及び反応性 (続き)

危険有害反応性の可能性

追加の関連情報なし。

避けるべき条件

製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。
熱や直射日光に触れないようにしてください。

混触危険物質

追加の関連情報なし。

危険有害性のある分解生成物

重大な危険を引き起こす分解生成物は本品 (水溶液) には含まれていません。

11 有害性情報

毒性影響に関する情報

危険有害成分の毒性データ

適用外

被曝の主要経路

目との接触、摂取、吸入、および皮膚接触。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

入手可能なデータによる分類対象外です。

発がん性

ACGIH (米国産業衛生専門家会議)、IARC (国際がん研究機関)、NTP (米国国家毒性プログラム)、OSHAまたは1272/2008/EC規則において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。

生殖細胞変異原性

入手可能なデータによる分類対象外です。

生殖毒性

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによる分類対象外です。

その他の情報

追加の関連情報なし。

12 環境影響情報

| | |
|----------|---------|
| 生態毒性 | |
| 淡水生物種 | 情報なし |
| マイクロトックス | 情報なし |
| ミジンコ | 情報なし |
| 淡水藻類 | 情報なし |
| 残留性と分解性 | 本品では未定。 |
| 生物蓄積性 | 本品では未定。 |
| 土壤中の移動度 | 本品では未定。 |

PBT及びvPvB評価の結果

本品では未定。PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 該当しない、vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 該当しない。

他の有害影響

追加の関連情報なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品廃棄物の処分

化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。必ず、現地の公害防止法および該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、または認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせ、確実に法令を順守してください。

その他の情報

欧州廃棄物カタログ18 01 07 : 18 01 06に記載されている化学品以外の化学品。国、州および地方の関係法規に従って廃棄する。

14 輸送上の注意

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

14.1 UN/ID番号 : 輸送上規制されない

14.2 出荷名 : 輸送上規制されない

14.3 危険物クラス : 輸送上規制されない

14.4 容器等級 : 輸送上規制されない

14.5 環境有害性 : 輸送上規制されない

14.6 使用者に対する特別な注意事項 : なし

14.7 MARPOL条約附属書IIおよびIBCコードに基づくバルク輸送 : 該当しない

15 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法規 米国連邦および州の規則

SARA 313 成分の記載はありません。

CERCLA RG's, 40 CFR 302.4 成分の記載はありません。

California Proposition 65 成分の記載はありません。

Massachusetts MSL 成分の記載はありません。

New Jersey Dept. of Health RTK List

成分の記載はありません。

Pennsylvania RTK 成分の記載はありません。

EU規則

このSDSは、EC規則 1907/2006(REACH)及び改正に準拠します。

水質有害性等級 (ドイツ) WGK 1、水質に対してわずかに有害

REACH 1907/2006 EC - 附属書XIV - 認可対象物質リスト。

成分の記載はありません。

EC 指令 (1999/45/ECおよび 67/548 EEC) による分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

カナダ

本品は危険物としてのWHMISの基準に該当しません。

PIN 適用外

表示対象成分

なし

未知毒物の特性を有する成分

なし

化学物質安全性評価

化学物質安全性評価が行われませんでした。

セクション15に記載されているいくつかの有害成分は、OSHA および WHMIS の 1.0% w/w (発がん物質としては0.1%) 以下、または EU のセクション3で報告義務のある成分の特定濃度以下です。

16 その他の情報

| | | |
|------------------------|---|---|
| ベックマン・コールター安全基準 | 可燃性: 0 健康: 1 反応性: 0 物理的接触: 1 | コード 0=なし 1=軽度 2=中等度 3=重度 |
| 改訂版変更 | セクション1を更新。 セクション4を更新。 セクション8を更新。 セクション11を更新。 セクション14を更新。 | |
| 略語及び頭字語 | ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH - 米国産業衛生専門家会議) ADRおよびRID - European Agreement Concerning The International Carriage Of Dangerous Goods By Road and Rail (陸路および鉄道による危険物の国際輸送に関する欧州協定) CERCLA - The Comprehensive Environmental Response, Compensation, and Liability Act (CERCLA - 包括的環境対策・補償・責任法) CLP - Classification, Labeling and Packaging (CLP - 分類、表示および包装) DFGMAK - Republic Germany's maximum exposure limit (DFGMAK - (独)ばく露許容濃度) GHS - Globally Harmonized System (GHS - 世界調和システム) HCS - Hazard Communication Standard (HCS - 危険有害性周知基準) IARC - International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関) IATA DGR - 国際航空運送協会危険物規則書 ICAO - 国際民間航空機関 IMDG - 国際海上危険物 IOELVs - European Unions' Indicative Occupational Exposure Limit Values (IOELV - 欧州連合職業暴露限度指針値) NIOSH - National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH - (米)国立労働安全衛生研究所) NTP - 国家毒性プログラム OSHA - Occupational Safety and Health Administration (OSHA - (米)労働安全衛生局) PBT - Persistent bioaccumulative and toxic substances (PBT - 難分解性・生物蓄積性・毒性物質) SARA - Superfund Amendments and Reauthorization Act (SARA - (米)スーパーファンド修正・再授權法) TDG - Canadian Transportation Of Dangerous Goods Regulations (カナダ危険物輸送規則) UN GHS - United Nations Globally Harmonized System (UN GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム) US DOT - アメリカ合衆国運輸省 WHMIS - Workplace Hazardous Material Information System (WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム) | |

16 その他の情報 (続き)

vPvB - Very persistent and very bioaccumulative substances (vPvB - 残留性および蓄積性が極めて高い物質)

詳細はお近くの Beckman Coulter, Inc. 代理店までお問い合わせください。

は BECKMAN COULTER, INC. はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、BECKMAN COULTER, INC. 有効性、正確性、あるいは適用性を保証もしくは明言するものではありません。BECKMAN COULTER, INC. 当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。



安全性データシート

文書番号: B89230-75 Rev. AB
改訂 (年/月/日) 2018/03/14

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名

ウォッシュ

製品番号

P/Nの構成 B89230

物質 / 混合物の関連用途及び推奨されない用途

製品の使用

研究用。詳細は添付文書参照。

本安全性データシートの供給者の詳細情報

製造業者

Beckman Coulter, Inc.
250 S. Kraemer Blvd
Brea, CA 92821, U.S.A.
Tel: 800-854-3633

Beckman Coulter Canada LP
7075 Financial Drive
Mississauga, ON L5N 6V8
Canada
1-800-463-7828

EC REP 住所

Beckman Coulter Eurocenter SA
22, rue Juste-Olivier, Case Postale
1044,
CH-1260 Nyon 1, Switzerland.
Telephone: +41 (0)22 365 36 11
Monday through Friday, 9:00 am to
7:00pm)

e-mail アドレス

SDSNT@beckman.com

緊急時電話番号

電話番号(24時間対応)

Chemtrec 緊急連絡電話番号 米国 800-424-9300、国際電話 (001) 703-527-3887

販売業者および緊急時の連絡先

最寄りの営業所および緊急電話番号に関しては別紙一覧表 (書類番号 : 472050) を参照してください。

2 危険有害性の要約

物質 / 混合物の分類

製品の説明

混合物
無色; 透明; 液体; 無臭

EC 1272/2008 (CLP/GHS)による分類

EC 1272/2008 (CLP/GHS)で危険物に分類されていない

EC指令1999/45/EC及び67/548/EECによる分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

US-OSHA (HCS 29 CFR 1910.1200)およびUN GHSによる分類

US-OSHA HCS 2012およびUN GHSで危険物に分類されていない

2 危険有害性の要約 (続き)

ラベル要素

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHA、およびUN GHSに準拠

他の危険有害性

EC 1272/2008 (CLP/GHS)、US-OSHAおよびGHSで危険物に分類されていない

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT：該当しない。

vPvB：該当しない。

健康に関する詳細はセクション11の毒物に関する情報を参照してください。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分:

なし

4 応急措置

応急措置についての記述

吸入した場合

もし本品を吸入した場合、吸入者を空気の新鮮な場所へ移動させてください。呼吸をしていない場合、訓練を受けた人物による人工呼吸を行い、すぐに医師の手当を受けてください。

目に入った場合

もし本品が目に入った場合、念のため緩やかな水道水で目を洗ってください。

皮膚についた場合

皮膚に付いた場合は、念のため水で洗い流してください。

飲み込んだ場合

もし本品を飲み込んだ場合、水で口をすすいでください。刺激や不快感が生じた場合は、すぐに医師の手当を受けてください。

急性及び遅延性の最も重要な症状/影響

有害な症状又は影響は確認されていません。

応急処置及び必要とされる特別な処置の指示

特別な治療や処置は必要ありません。

5 火災時の措置

消火剤

火災では二酸化炭素 (CO₂)、粉末消火剤、噴霧水または泡消火剤を用いる。大規模火災では周辺火災に適した消火剤を用いる。

物質 / 混合物から生じる特別な危険有害性

特別な火災及び爆発危険性

特別な危険有害性は確認されていません。

有害燃焼生成物

本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません (水溶液)。

5 火災時の措置 (続き)

消火作業員への注意

保護具

すべての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

その他の情報

追加の関連情報なし。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具及び緊急時措置

人体に対する予防措置

特別な注意事項はありません。安全基準に従ってください。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/顔面保護具を着用すること。

環境に対する予防措置

漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。
未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。

封じ込め及び浄化方法と機材

流出および漏出時の措置

流出した物質は適切な不活性の非可燃性吸収剤で吸収し、定められた基準に従い廃棄してください。

他のセクションへの参照

セクション8 および13を参照してください。

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置 特別な注意事項はありません。一般的な安全手順に従ってください。

混触危険性等、安全な保管条件

製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。
強酸、強塩基、強酸化剤および不適合物質から離して保管してください (セクション10)。

特定の最終用途

追加の関連情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

管理指標

許容濃度

米国 OSHA

未設定

ACGIH

未設定

DFG MAK

未設定

アイルランド

未設定

IOELVs

未設定

NIOSH

未設定

Japan

未設定

8 ばく露防止及び保護措置 (続き)

ばく露防止

設備対策

特に技術的な制御は必要ありません。良好な通常の換気を使用してください。

目の保護具

目に入らないように保護眼鏡を着用してください。

U.S. OSHA 29 CFR 1910.133、欧州規格 EN166 又は適切な政府規格を参照。

皮膚の保護具

必要に応じて、保護衣および不浸透性の手袋を着用してください。

呼吸用保護具

通常の状態本品を使用する場合には呼吸保護は必要ありません。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

| | | | |
|----------------|------------|-------------------|-------|
| 外観等 | 液体 | 比重 (水 = 1.0) | 未定・不明 |
| 色 | 無色 | 溶解性 | |
| 透明度 | 透明 | 水 | 混和 |
| 臭い | 無臭 | 有機溶媒 | 未定・不明 |
| pH | 8.0 - 8.4 | n-オクタノール / 水分分配係数 | 未定・不明 |
| 氷点 / 氷結点 / 凝固点 | 未定・不明 | 自然発火温度 | 適用外 |
| 沸点 | 未定・不明 | 分解温度 | 未定・不明 |
| 引火点 | 適用外 | 揮発性 | 適用外 |
| 蒸発率 | 未定・不明 | 蒸気圧 | 未定・不明 |
| 燃焼性 (固体、気体) | 適用外 | 粘度 | 未定・不明 |
| 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 | 適用外 | 爆発性 | 適用外 |
| 蒸気密度 | 未定・不明 | 酸化性 | 適用外 |
| 臭いの閾値 | 適用外 | | |
| その他の情報 | 追加の関連情報なし。 | | |

10 安定性及び反応性

反応性

追加の関連情報なし。

化学的安定性

本品は推奨する保管条件で安定です。

10 安定性及び反応性 (続き)

危険有害反応性の可能性

追加の関連情報なし。

避けるべき条件

製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。
熱や直射日光に触れないようにしてください。

混触危険物質

追加の関連情報なし。

危険有害性のある分解生成物

重大な危険を引き起こす分解生成物は本品 (水溶液) には含まれていません。

11 有害性情報

毒性影響に関する情報

危険有害成分の毒性データ

適用外

被曝の主要経路

目との接触、摂取、吸入、および皮膚接触。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

入手可能なデータによる分類対象外です。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

入手可能なデータによる分類対象外です。

発がん性

ACGIH (米国産業衛生専門家会議)、IARC (国際がん研究機関)、NTP (米国国家毒性プログラム)、OSHAまたは1272/2008/EC規則において、本品の成分は発癌物質として記載されていません。

生殖細胞変異原性

入手可能なデータによる分類対象外です。

生殖毒性

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

入手可能なデータによる分類対象外です。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによる分類対象外です。

その他の情報

追加の関連情報なし。

12 環境影響情報

| | |
|----------|---------|
| 生態毒性 | |
| 淡水生物種 | 情報なし |
| マイクロトックス | 情報なし |
| ミジンコ | 情報なし |
| 淡水藻類 | 情報なし |
| 残留性と分解性 | 本品では未定。 |
| 生物蓄積性 | 本品では未定。 |
| 土壤中の移動度 | 本品では未定。 |

PBT及びvPvB評価の結果

本品では未定。PBT (難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質) : 該当しない、vPvB (極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質) : 該当しない。

他の有害影響

追加の関連情報なし。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

製品廃棄物の処分

化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。必ず、現地の公害防止法および該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、または認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせ、確実に法令を順守してください。

その他の情報

欧州廃棄物カタログ18 01 07 : 18 01 06に記載されている化学品以外の化学品。国、州および地方の関係法規に従って廃棄する。

14 輸送上の注意

本品はICAO、IATA DGR、IMDG、US DOT、欧州ADRおよびRID、またはカナダTDGでの輸送上の規制はありません。

14.1 UN/ID番号 : 輸送上規制されない

14.2 出荷名 : 輸送上規制されない

14.3 危険物クラス : 輸送上規制されない

14.4 容器等級 : 輸送上規制されない

14.5 環境有害性 : 輸送上規制されない

14.6 使用者に対する特別な注意事項 : なし

14.7 MARPOL条約附属書IIおよびIBCコードに基づくバルク輸送 : 該当しない

15 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則 / 法規 米国連邦および州の規則

SARA 313 成分の記載はありません。

CERCLA RG's, 40 CFR 302.4 成分の記載はありません。

California Proposition 65 成分の記載はありません。

Massachusetts MSL 成分の記載はありません。

New Jersey Dept. of Health RTK List

成分の記載はありません。

Pennsylvania RTK 成分の記載はありません。

EU規則

このSDSは、EC規則 1907/2006(REACH)及び改正に準拠します。

水質有害性等級 (ドイツ) WGK 1、水質に対してわずかに有害

REACH 1907/2006 EC - 附属書XIV - 認可対象物質リスト。

成分の記載はありません。

EC 指令 (1999/45/ECおよび 67/548 EEC) による分類

EC 指令 (1999/45/ECおよび67/548 EEC)で危険物質に分類されていない

カナダ

本品は危険物としてのWHMISの基準に該当しません。

PIN 適用外

表示対象成分

なし

未知毒物の特性を有する成分

なし

化学物質安全性評価

化学物質安全性評価が行われませんでした。

セクション15に記載されているいくつかの有害成分は、OSHA および WHMIS の 1.0% w/w (発がん物質としては0.1%) 以下、または EU のセクション3で報告義務のある成分の特定濃度以下です。

16 その他の情報

| | | |
|------------------------|---|--------------------------------------|
| ベックマン・コールター安全基準 | 可燃性: 0 健康: 1 反応性: 0 物理的接触: 1 | コード 0=なし 1=軽度 2=中等度 3=重度 |
| 改訂版変更 | セクション1を更新。 セクション4を更新。 セクション8を更新。 セクション11を更新。 セクション14を更新。 | |
| 略語及び頭字語 | ACGIH - American Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH - 米国産業衛生専門家会議) ADRおよびRID - European Agreement Concerning The International Carriage Of Dangerous Goods By Road and Rail (陸路および鉄道による危険物の国際輸送に関する欧州協定) CERCLA - The Comprehensive Environmental Response, Compensation, and Liability Act (CERCLA - 包括的環境対策・補償・責任法) CLP - Classification, Labeling and Packaging (CLP - 分類、表示および包装) DFGMAK - Republic Germany's maximum exposure limit (DFGMAK - (独)ばく露許容濃度) GHS - Globally Harmonized System (GHS - 世界調和システム) HCS - Hazard Communication Standard (HCS - 危険有害性周知基準) IARC - International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関) IATA DGR - 国際航空運送協会危険物規則書 ICAO - 国際民間航空機関 IMDG - 国際海上危険物 IOELVs - European Unions' Indicative Occupational Exposure Limit Values (IOELV - 欧州連合職業暴露限度指針値) NIOSH - National Institute for Occupational Safety and Health (NIOSH - (米)国立労働安全衛生研究所) NTP - 国家毒性プログラム OSHA - Occupational Safety and Health Administration (OSHA - (米)労働安全衛生局) PBT - Persistent bioaccumulative and toxic substances (PBT - 難分解性・生物蓄積性・毒性物質) SARA - Superfund Amendments and Reauthorization Act (SARA - (米)スーパーファンド修正・再授權法) TDG - Canadian Transportation Of Dangerous Goods Regulations (カナダ危険物輸送規則) UN GHS - United Nations Globally Harmonized System (UN GHS - 化学品の分類および表示に関する世界調和システム) US DOT - アメリカ合衆国運輸省 WHMIS - Workplace Hazardous Material Information System (WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム) | |

16 その他の情報 (続き)

vPvB - Very persistent and very bioaccumulative substances (vPvB - 残留性および蓄積性が極めて高い物質)

詳細はお近くの Beckman Coulter, Inc. 代理店までお問い合わせください。

は BECKMAN COULTER, INC. はここに記載した内容は有効かつ正確であると考えていますが、BECKMAN COULTER, INC. 有効性、正確性、あるいは通用性を保証もしくは明言するものではありません。BECKMAN COULTER, INC. 当社はこの内容または製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任も負うものではありません。危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則により規制されることがあります。